

## 2022 年度第 2 回理事会 議事録要旨

- 1 開催日時 令和 4 年 12 月 5 日 (月) 20 : 00
- 1 開催場所 テレビ会議システムによる
- 1 理事総数 16 名
- 1 出席理事 16 名  
テレビ会議システムによる出席者及び所在地は以下のとおり  
千田 健一 (宮城県気仙沼市) 青木 雄介 (東京都世田谷区)、飯田 徳光 (岐阜県岐阜市)、岡本 純典 (東京都豊島区)、小野寺 利浩 (東京都中野区) 釜谷 理恵 (埼玉県さいたま市) 上津 孝光 (東京都港区) 菅原 智恵子 (東京都板橋区)、杉山 文野 (長野県軽井沢町)、曾良中 研司 (千葉県松戸市)、谷崎 瑠珂 (東京都渋谷区) 辻村 眞一郎 (千葉県浦安市) 土肥 美智子 (東京都目黒区) 諸江 克昭 (福井県越前市) 横井 浩治 (愛知県あま市) 和田 潔 (東京都墨田区)
- 1 出席監事 1 名  
清水 至 (東京都八王子市)

### 【審議事項】

第 1 号議案 理事役職、役割分担の件 (提案者) 会長 千田 健一  
議長は、上記議案について、議長本人より提案であることを述べ、説明を行った。慎重審議の結果、議案での役職については差戻しとなった。審議の経緯は下記の通りであった。

質問 (上津) : 現状、三役含め、女性理事が 0 名はどうか、副会長では女性、世界にも知られている方、スポンサー契約含め、直ぐに動ける方が三役として必要ではないか。財務、経営では他の理事も候補としてはおり、また、有事でもあることから無理してもお願いするべきでは。

回答 (千田) : 組織事業では会社経営経験者、競技では経験値を念頭に入れて配置した。現職を持っている方もあり、考慮の末、このような形にした。

意見 (岡本) : 業務執行理事としては全員ということになるか。一つの性に偏らないことが必要ではないか。バランスが取れると思う。

意見 (杉山) : 肩書について意思決定の差と考えているが。常務理事会とのルールも必要。

意見 (曾良中) : 公的資金を使いながら運営していくためにも女性登用が入った方が良い。

意見 (谷崎) : 公益社団法人なので、ガバナンスコードの原則を含め、三役での女性や、担当ベースから全体で運営していくのであれば、検討頂くのが良い。

千田会長は上記を踏まえ、役割分担では現状通り、とし、担当の詳細について検討するところもあるが、全体では承認を得て、役職については次回提示するとして継続審議とした。

第 2 号議案 日本フェンシング協会事務局長代行の件 (提案者) 理事 小野寺 利浩  
議長は、上記議案について小野寺提案があった旨述べ、説明を行った。慎重審議の結果、全会一致でこれを承認可決した。

第 3 号議案 事務局員賞与支給について (提案者) 理事 辻村 眞一郎  
議長は、上記議案について辻村理事から提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致でこれを承認し、財務担当、専務にて検討して報告するとして可決した。

第 4 号議案 代表選手選考方法等の件 (継続) (提案者) 理事 青木 雄介

議長は、上記議案について継続審議となっていた旨、述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、もう一度、選考委員会にて検討して、次回の理事会に提出することとなった。再度、継続審議  
意見（青木）：推薦は基準を事前に作成して、明確な基準を提示、改めてパリを目指したい。  
意見（千田）：再度、選考委員会にて協議して次回、提出をお願いしたい。

**【報告事項】**

- 1 2023年日本学生連合、関東・関西学生フェンシング連盟（提案者）理事 横井 浩治  
事業計画、及び、海外遠征に係る要望について